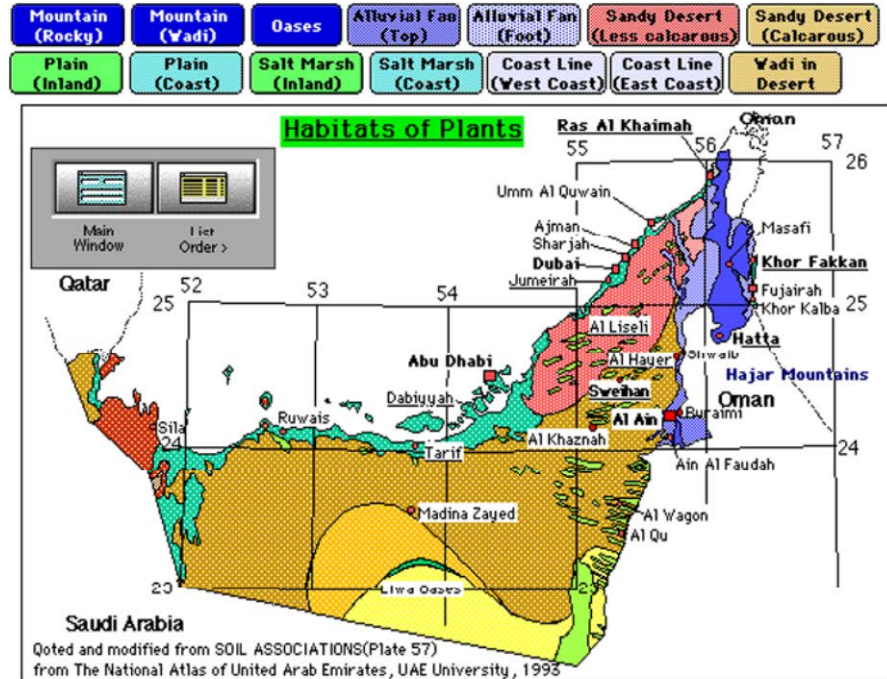


植物データベース “Plants in UAE” 作成雑記

過去、UAE の植物の植物分類体系にのっとった検索はあまり行われていませんでした。UAE 大学でも海洋・砂漠環境研究所付属の植物園からまとまった形で UAE の植物図鑑作成の目的がやっとたった状況です。幸い、現在の業務の一つに耐塩性・耐乾性植物の導入及び検索という大きなテーマがありましたので、我々サイドでも UAE で見られる植物を片っ端からできる限り網羅的にまとめてみようということで、まず野外調査を 1994 年度の後半から実施し始めました。これと並行して調査結果をまとめるにあたって、エンドユーザーがデータを容易にその都度追加更新していけるような形を勘案して、データベースプログラムであるファイルメーカープロ（出来ればスタンドアローンのものが望ましいのですが・・・）を使って多くの人に使ってもらえるような植物図鑑的なものをつくることになりました。



とは言え、ここ UAE はご存知の通り年間降雨量が 100~150mm 以下の極乾燥地帯にあり、植物の写真、中でも草本を撮影するには冷涼期（11~2 月）にある程度の雨が降らねばお手上げでした。非常に幸運なことに 96 年の初頭から 3 月半ばまでこの国では記録的とも言うべき大雨に恵まれ、山間部から礫漠、砂漠に至るまで色とりどりの草本の写真を撮影することができました。現時点で、2 門、3 綱、25 目、39 科の 158 種が収録されています。最終的には 180 種内外になる子定です。作業途中で、生育地の外観や、利用可能な近辺の衛星画像、大まかな植生図やあれこれ必要だなということでこれらもブラウズできるようにしてあります。

データベースへの植物の画像取り込みにはニコンのスライドスキャナーを用い、フォトタッチにはフォトショップ Ver.3 を使用しましたが、取り込み解像度を 180dpi にすることで 1 画像当たり 400KB 強に抑えました。それでも最終的には、200MB 前後のサイズのデータベースになりそうです。保存には光磁気ディスクを使用していますが、230MB のディスクでなんとか納まるのではないかと考えています。内容・操作性等々に関しては、今後関係各位のご批判をおおぎつつ、改良していきたいと思っています。またこれとは別に、UAE の大規模植林事業で造成された植林地の生育調査結果についても同じようにデータベース化しようと考えています。そこでは、植林地所在地の特性（先のデータベースでの生育地分類と整合性を持ったもの）、灌漑水水質や土壌塩分度といった環境要因と、根本直径、樹冠、樹高等生育に関する変数及び樹齢との関係が視覚的に捉えられるものにできたらなあと考えています。仮称「Plants in UAE」のほうはたたき台状態ですが、ご関心のおありの方は国際耕種までお問い合わせ下さい。